



私たちが美しい未来を築くために教育を学び教育の向上に邁進する

令和7年度 鹿児島大学 教職大学院

成果報告会

二次案内

2026年 2月28日 (土) 09:00～14:15
@ 鹿児島大学 教育学部キャンパス
第一講義棟(右記2次元コード)



PROGRAM

09:00-09:30

R7活動報告

第1講義棟101教室

09:45-12:15

M2 (修士課程2年)
発表

各教室

13:15-14:15

M1 (修士課程1年)
発表

各教室

INFORMATION

- 2/6(金)～2/25(水)までに大学院HP（右記2次元コード）から、参加申込をお願いいたします。
- 論文PDF・当日のスケジュールの詳細は2/5（木）までに大学院HPにて公開します。
- 当日の資料配付は行いませんので、デバイスにダウンロードしてご持参ください。



M2（修士課程2年）発表一覧

時刻	101教室	103教室	204教室	305教室
09:45 -10:15	坂之上 朗一 気付きの質を高めるための生活科学習指導法	白土 暢之 効率的な学年会の実践：学年会のルールの共有と、評価・改善の取組を通して	安永 海人 メタ文法的理を促す中学校英語科授業の実践：語順と関係代名詞に着目して	松田 倭志 中学校理科における社会的文脈を導入した授業づくり：理科学習の有用性の実感を目指して
10:15 -10:45	三角 日南 発想や構想を促す中学校美術科の授業づくり	山下 ひとみ 自立活動の個別の指導計画を基にした系統的な指導を目指して：簡易的な様式の開発と教員・保護者との連携を通して	茶屋道 恵奈 子どもたちの社会的関心を高めようとする社会科教師はシミュレーションゲームをどのように活用することができるのだろうか	村社 伊親 「式を読む力」を育てる算数科授業：図的表現を手がかりとして
10:45 -11:15	村岡 謙 中学校技術科における興味・関心を持続させる授業作りの工夫	佐々木 佳菜 学校のチーム化に向けたミドルリーダーとしての働きかけ：学校グランドデザインを核とした取組を通して	小野満 美子 プロセスライティングの考え方に基づいたピアライティング活動の開発：ピアフィードバック活動との比較から	赤崎 向紀 共同体倫理に基づく数学授業に関する研究：中学校数学科における授業デザインの探究
11:15 -11:45	新留 真紀 自立した消費者の育成を目指す家庭科の授業デザイン	立山 唯人 生徒指導の4視点を意識した学級集団づくりの実践：CSSTを活用して	吉井 正和 高等学校国語科における「話すこと・聞くこと」の授業開発：系統性や学習語彙に着目して	有馬 大揮 数学的コミュニケーション能力を育む手立ての開発：生徒中心の授業でづくり
11:45 -12:15	宮内 悠子 「読むこと」の力を育成する「書き換え学習」指導法の開発：種子島詩歌を用いた実践	牧 大樹 学級担任による発達支持的生徒指導：生徒指導の実践上の視点を取り入れた学級経営と授業実践を通して	宮内裕平 授業スタイル変更に葛藤を抱える教師の自己変容プロセス：Four Lensesを用いたセルフスタディを通して	安藤 秀一 算数科における反省的思考を促す授業づくり：子供の表現に着目して

M1（修士課程1年）発表一覧

時刻	101教室	103教室	204教室	305教室
13:15 -13:30	古賀 真希 教師の主体的な学びを実現する校内研修デザイン	前田 有佳里 数学科の学びを日常生活に活かすための指導	亀田 理央 中核的な概念を用いて時代の統合的な理解を図る歴史授業に関する研究	畠中 美帆 見方・考え方をよりよく働かせ、自然を愛する心情を育む理科学習指導法
13:30 -13:45	野口 遼太 生徒の歴史的文脈理解に対する支援と可視化：中学校社会科歴史的分野における演劇的手法の活用可能性	青木 将也 特別支援学校におけるチーム担任制を用いた誰一人取り残さない支援体制づくり	常盤 浩史 フォーカス・オン・フォームに基づくSmall Talkの開発：既習表現の活用を促す中間指導に焦点を当てて	木之下 慎太郎 算数の問題解決における援助要請の促進に関する一考察
13:45 -14:00	松田 晃和 論理的思考力・判断力を育て活用する社会科地理の授業：ディベートを活用して	安藤 明男 知的障害のある児童生徒がわかる国語科授業実践：アナログとデジタルの教材教具を生かした授業づくり	曾木 彩 主体的に書く力の育成を目指す中学校国語科学習指導	大久保 謙 練り上げの充実を目指す算数科指導法：多様な考え方の比較・関連付けを通した学びの深化
14:00 -14:15		西依 裕泰 知的障害児の教科の資質・能力を育成する授業実践：本質的な問いとパフォーマンス課題の設定を通して		